

しんば賀津也と歩む会 NEWS



Shimba Kazuya to Ayumukai NEWS

平成22年8月発行 Vol.17 10,000部発行

▼参議院議員通常選挙にて応援演説(7月2日)



「歩む会」の皆さまには、変わらぬご支援とご指導を賜り、心から感謝いたしております。

早いもので今年も、私にとりまして「国会議員生活二〇年」の節目の年となります。二〇〇一年の夏、当時三十四歳の新人候補「しんば賀津也」を「目指せ政治の甲子園!」の横断幕で、皆さまにお支え頂きました。突然に吹き荒れた「小泉ブーム」の逆風の中、現職二人に挑んでの初陣で、四七万八五〇八名の有権者からご支持をいただいたの初当選。あれから二〇年が経とうとしています。二期目の当選と川勝知事誕生を経て、政権交代を實現し、現在、防衛副大臣として職務に邁進できるのも、「歩む会」の皆さまのお陰様であると、衷心より感謝



▲海上自衛隊遠洋練習航海部隊出港行事(5月26日晴海埠頭)

いたしております。これからも、常に初心を忘れず、一日一日を大切に、努力精進をしまいたる所存です。

さて、政権交代をして初めての国政選挙であったこの夏の参議院議員選挙では、多くの皆さまにお世話になりました。しかし、地元の藤本祐司さんは二期目の当選をしたものの、比例区で挑戦した土田博和さんは再選を果たすことはできませんでした。結果、全国的には民主党の敗北。参議院では少数与党になり、再び「ねじ

れ国会」に突入し、今後は厳しい国会運営を余儀なくされることになりました。この状況を打破する方法はただひとつ。それは、国民にわかりづらい国会のテクニクや、小手先の駆け引きで難局を乗り切ろうとするのではなく、国民と国家のために「誠意と自信」をもつて進んでいくことです。

確かに、民主党は与党としての経験が浅く、新しい政治文化の確立に試行錯誤を繰り返しているのも事実です。しかし、確実にこの国の政治のあり方は変わってきています。特に、自民党時代に見えなかったもの、隠されていたものが納税者の目の前に明らかになり、説明していこうとする姿勢は、最も大きな変化です。年金、医療、介護の厳しい実態や、瀕死の財政状況の一方で、偏った税金の使い方や、霞ヶ関での高級官僚の天下りが繰り返されてきました。私たちは、これらを是正し「国民の生活が第二」という当たり前のことを実現したいと愚直に思っています。そして、そのために全力で努力してまいります。

今後とも、ご指導の程、よろしくお願いたします。

防衛副大臣
参議院議員

榛葉 賀津也

5/31 (月) 口蹄疫災害視察

宮崎にて発生した口蹄疫被害により災害派遣に従事している陸上・航空自衛隊員を激励。口蹄疫被害の中心地となった川南町では町長らと、宮崎県庁では東国原知事と意見交換を行い早期解決に向けての連携強化を要望しました。



1/28 (木) 初代タイガーマスク 佐山サトル氏が来省

旧知の間柄である初代タイガーマスク佐山サトルさんが防衛省に来て下さいました。国防から教育問題、お互いの武者修行時代の話など幅広く意見交換をさせて頂きました。



6/19 (土) 菅内閣において 第5代防衛副大臣に就任

菅直人内閣において、鳩山由紀夫内閣から引き続き防衛副大臣に就任致しました。



2/11 (木) グアム視察

グアムのアンダーセン空軍基地などで行われていた日米共同訓練「コープノース・グアム」を視察。訓練に参加している航空自衛隊員を激励しました。



7/20 (火) 富士学校視察

防衛副大臣として静岡県駿東郡小山町にある陸上自衛隊富士学校を視察。陸上自衛隊において人材育成の拠点となると同時に、陸上装備の研究開発の拠点として極めて重要な存在であることを改めて認識しました。



4/5 (月) 防衛大学校入校式

防衛副大臣として防衛大学校入校式に参列。我が国の国防の担い手となる新入生と各国留学生を前に訓示を行いました。



7/21 (水) 潜水艦なるしお視察

横須賀にて潜水艦なるしおを視察。日々、厳しい訓練を行い、深海から我が国の安全保障を守っている、勇敢な乗員たちの姿に感銘を受けました。



5/2~ 東南アジア歴訪



5月2日から7日間の日程でカンボジア、ラオス、東ティモールの東南アジア諸国を歴訪。各国で政府要人と会談しました。

●● 賀津也の部屋 ●●

「国民のための災害派遣」

7月27日午前零時。自衛隊法83条の規定により、5月1日から要請されていた一つの「自衛隊の災害派遣出動」が撤回された。その災害とは宮崎県で猛威を振るった「口蹄疫」だ。口蹄疫で揺れていた宮崎県の「非常事態宣言」の全面解除を受けての撤回である。地震や台風などの大規模自然災害で自衛隊が出動することは皆さんもご存知だと思う。しかし、家畜などの疫病感染やその防疫や駆除のために自衛隊が「出動」することは珍しい。

TVや新聞で真っ白い防護服に全身を包んだ人達が、豚舎や牛舎、道路や車を噴霧器や石灰で消毒したり、殺処分された牛や豚などを穴を掘って埋却したりしている姿は記憶に新しいと思う。実はこの“白装束”で口蹄疫と24時間休まず闘っていたのが、陸

上自衛隊第43普通科連隊(都城駐屯地)と航空自衛隊第5航空団(新田原基地)を中心とする自衛隊員たちだ。

「注射で殺処分する時、牛は直ぐに死ぬのですが、豚は20分以上も鳴き叫びながら弱っていきます…。その横で固体や家畜の糞尿を手作業で処理するのは、肉体的にも、精神的にもキツイはずですが…」
「今そこで消毒作業をしているのは、さっきまで戦闘機を操縦していた航空自衛隊のエリートパイロットなんです。階級に関係なく、全員が私たちのために奮闘してくれています…」弱音を一切吐かない自衛官たちに代わって、地元の役場の方が説明してくれた。

口蹄疫が発生した市町は11。発生した農場数292戸。処分した頭数は牛68,266頭、豚220,034頭、羊などその他343頭、合計288,643頭…。派遣人員は延べ18,720名。こんなに多くの自衛官たちが黙々と“災害対策”に従事していたことは、メディアではあまり報道されていない。

2010年前半 活動報告

★★★★★ 防衛省見学 ★★★★★

1月～7月の来省者数 649名(27団体)

防衛省内にある市ヶ谷記念館見学は平日1日2回(9:30～、13:30～)実施されています。※事前予約の上、見学者名簿の提出が必要です。副大臣室で榛葉議員がお待ちしています♪詳しくは掛川事務所までお問い合わせください。

講演会を開催しました。

・5/22(土) 静岡47会 ・6/5(土) 冀北会御前崎支部

1/30
(土)

2010 新春の集い

本年の新たなスタートを切るべく、新春の集いを掛川グランドホテルで開催しました。直嶋経済産業大臣からのビデオレター、細野副幹事長から激励を頂き、津川衆議院議員による乾杯で開会。約500名の参加のもと盛大に開催でき、地元の小山衆議院議員からのご挨拶で一年の奮起を誓い合いました。

2/15
(月)

世界らん展と防衛省ツアー



毎年恒例となった「らん展ツアー」。今回は防衛省見学に加え、得ダネ企画として築地市場の散策と話題の東京スカイツリーを見学し、30名の参加者は大満足。

来年は、2月22日(火)にツアーを計画しています。更に高くなった東京スカイツリーを見に行きませんか？詳しくは新年号で募集する予定です。



2/27
(土)

第9回 菊川文化会館アエル大ホール 総会・国政報告会



今年で9回目を迎えた国政報告会。スペシャルゲストに鈴木宗男先生を迎え、1200席を埋め尽くす、大勢の皆様方にお越しいただきました。

サービス精神旺盛な宗男先生のお話には脱帽！お渡しした感謝の花束を、榛葉議員のお母さんに逆プレゼントというサプライズも！さすがです！！



7/11
(日)

第22回参議院議員通常選挙



多くの仲間の応援に東奔西走！静岡県では藤本ゆうじさんが見事再選。皆様方からのご支援に感謝申し上げます。



秋のお楽しみイベント! バーベキュー大会

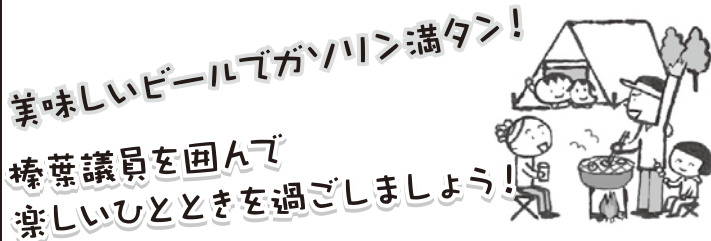
10月3日(日) **2カ所同時開催!**

●場所 天竜川相津マリーナ
(浜松市天竜区相津85-2)

●時間 午前10:00~ ●定員 50名

●場所 あらさわふる里公園
(御前崎市下朝比奈158-7)

●時間 午後12:00~ ●定員 100名



参加ご希望の方は掛川事務所まで、どしどしお申し込みください!

榛葉賀津也 プロフィール

1967年4月25日

静岡県小笠郡菊川町(現・菊川市)生まれ

1986年 静岡県立掛川西高等学校卒業

1989年 イスラエル国立テルアビブ大学留学

1991年 米国オハイオ州オタバイン大学政治学部卒業

イスラエル国立エルサレム・ヘブライ大学

大学院国際政治学部留学

1994年 菊川町議会議員当選(26歳・1期)

2001年 第19回参議院議員選挙 初当選(34歳)

2007年 第21回参議院議員選挙 2期目当選(40歳)

2009年1月 参議院外交防衛委員長

2009年3月 民主党静岡県総支部連合会会長

2009年9月 防衛副大臣 就任(鳩山由紀夫内閣)

2010年6月 防衛副大臣 再任(菅直人内閣)

【所属委員会】外交防衛委員会

国会事務所が入っている 議員会館が新しくなりました。

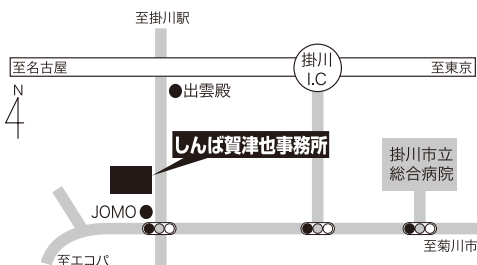
〒100-8962

東京都千代田区永田町2-1-1(住所は変更なし)

参議院議員会館1011号室

TEL 03-6550-1011 FAX 03-6551-0026

東京にお越しの際は、ぜひご連絡ください。



2010 政治セミナー

■日時 11月3日(水・祝) 午前11:00~

■会場 掛川グランドホテル3階「ローズルーム」

■ゲスト
民主党幹事長代理
細野豪志 衆議院議員



■会費 10,000円

※軽食をご用意しておりますが、このセミナーは講師をお迎えるスクールの形式の講演会ですので、酒類等は用意してございません。
※このセミナーは政治資金規正法第8条2に規定する政治資金パーティーです。

FIGHT! 榛葉議員と初めて会ったのは何年前のことかは忘れてしまいましたが、黒い顔にギョロっとした目、「こいつ何者なんだ?」というのが第1印象でした。

何回か天竜まで足を運んでくれ、酒を飲みながら色々な話をしました。酒を飲み赤い顔をしていても、今後の日本のことを明るく熱く語る榛葉議員に感動し、ファンになり、ファンクラブを結成しました。そしてこの度、まだ少人数ですが、「しんば賀津也と歩む会天竜支部」を立ち上げさせて頂きました。

我々の住む天竜は、浜松市の行政区の中で最も広い面積を持ちますが、ほとんどが森林で人口は34,000人余り。過疎化が大きな問題となっている地域です。この歩む会天竜支部が起爆剤となって天竜を盛り上げ、榛葉議員の出身地「菊川」とは離れた西北の地「天竜」より、応援してまいります。

今後も日本の為、世界の為に頑張ってください!

「榛葉賀津也議員にかしら中!」(敬礼)

しんば賀津也と歩む会天竜支部代表

岡部佳忠(44才)

民主党党员・サポーター登録の御礼

多くの皆様のご理解とご協力をいただきましたことに、心より感謝を申し上げます。今後も皆様のお気持ちを胸に、初心を忘れず日々精進してまいります。

発行者

しんば賀津也と歩む会

〒436-0022 静岡県掛川市上張862-1 FGKビル TEL 0537-62-3355 FAX 0537-62-3356

E-mail go@k-shimba.com <http://www.k-shimba.com>

発行責任者:会長 松下知生

『しんば賀津也と歩む会』は榛葉賀津也の後援会です。随時会員募集中!